

植物多様性センターの「東と西のヤブガラシ」

「関東のヤブガラシは3倍体で実がならず、関西のヤブガラシは2倍体で実をつける」ご存じの方も多いでしょう。ところが、最近自宅近くの遊歩道で実をつけたヤブガラシを発見しました。2倍体のものは、3倍体のものとは葉の形や質感も異なるようです。学習園にあるのは、今のところ3倍体だけですが、気づかぬうちにみなさんのご近所にも関西のヤブガラシが進出しているかもしれませんね。



2倍体の開花後：5mm程の丸い実をまばらにつける



2倍体の葉：鳥足状複葉の小葉が細長く艶がない



3倍体の開花と開花後：花が散ると枯れて実はつかない



3倍体の葉：小葉の1枚1枚が丸みがあり、幅が広い